

平成26年度 公益社団法人愛知県私立幼稚園連盟事業報告（抜粋）

環境教育特別委員会事業報告

1 「環境教育研修会A（幼児教育における自然体験教育実践篇）」の開催

◆ 受講者45名

開催日	会場	内容
9月20日（土）	名古屋ガーデンパレス	「幼児期における環境（自然体験）教育とは？」
10月18日（土）	岡崎女子短期大学付属第二早蕨幼稚園	「園環境見学とそれに基づく研究協議会①」
11月15日（土）	あさひこ幼稚園	「公開保育または園環境見学とそれに基づく研究協議会②」

2 「環境教育研修会B（多様な視点からヒトと自然・社会の関係性を考える教養篇）」の開催

◆ 受講者30名

開催日	会場	内容
5月21日（水）	名古屋ガーデンパレス	映画「セヴァンの地球のなおし方」
6月18日（水）	名古屋ガーデンパレス	映画「カンタ！！ティモール」 講演「カンタ！！ティモール」 監督 広田 奈津子
7月9日（水）	名古屋ガーデンパレス	映画「世界が食べられなくなる日」
12月9日（火）	名古屋ガーデンパレス	東日本大震災の被災地の幼稚園へのスタディーツアーの報告会

3 幼稚園の給食の放射能調査モニター事業を実施した。

- ・モニター園 11園実施
- ・5月、6月、7月、9月、10月、11月、12月、1月、2月の間総計92回(食)の陰膳測定
- ・測定機関「Cーラボ 市民放射能測定センター」2インチ NaI シンチレーター（アロカメディカル社）で測定
検出限界は5Bq/kg。測定可能核種ーヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137
- ・測定結果 全食非検出

平成27年度 公益社団法人愛知県私立幼稚園連盟事業計画（抜粋）

環境教育特別委員会事業計画

1 「環境教育研修会A（幼児教育における自然体験教育実践篇）」

これは幼児期の環境教育として、自然体験を保育に取り入れて実践することのできる感性と技量に優れた保育者を養成するための研修会である。内容は第1回から第3回を通して「保育ですぐ使える自然遊び・活動」、「都市部に残された身近な自然環境をどのように見出し、保育に活用するかを学ぶ」、「豊かな自然環境の中で保育者自身の自然に対する感性に磨きをかける」をテーマとして研修会を行い、保育現場で実践できる保育者の資質の向上を期す。

開催日	会場	内容
5月16日(土)	村積山自然公園 (岡崎市)	－「保育ですぐ使える自然遊び・活動」－ 里山の自然をどう保育に生かすのか、実際に自然体験活動を楽しみながら学ぶ
6月6日(土)	ウイルあいち特別会議室 名古屋市市政資料館の庭	－都市部でもできる自然体験保育の実践－ のべときや主宰 酒井立子先生を講師に迎えて、都市部にあっても十分な自然体験ができることを学ぶ。
7月11日(土)	春日井市の自然 (春日井市)	－“森のようちえん”から学ぶもの－ 今ではしっかりと市民権を得た“森のようちえん”。春日井市の森や里山で毎日活動している「森のたんけんたい」の活動から、自然に対する感性に磨きをかけるヒントを学ぶ。

2 「環境教育研修会B（多様な視点からヒトと自然・社会の関係性を考える教養篇）」

現代の持続不可能な豊かさの価値観を超えて、幼児の生きる未来を見通した、持続可能な豊かさの価値観を探求する多様な思考力の向上を目指す。今年度は分野の異なる3つの視点から環境教育のあり方を深く考える研修会を3回実施する。

開催日	会場	内容
9月16日(水)	ウイルあいち特別会議室	① 「現代の食の安全と環境について考える」 講師 (株)名古屋生活クラブ 代表 伊澤眞一 大阪大学工学博士 外山光俊 ② 質疑応答・研究協議会
10月21日(水)	ウイルあいち特別会議室	① 「チンパンジーと人間の子育ての類似点と相違点から見えてくるもの－霊長類学から学ぶ－」 京都大学霊長類研究所助教 橋本千絵 ② 質疑応答
11月20日(水)	ウイルあいち特別会議室	① 映画「小さき声のカノン－選択する人々」 鑑賞会と鎌仲監督トークイベント」 ② 映画鑑賞に基づく鎌仲監督トークイベントと研究協議会

3 給食の放射能調査モニターの実施

全県でモニター園を12園募集し、その園の給食を計9回（5月、6月、7月、9月、10月、11月、12月、1月、2月）測定する。